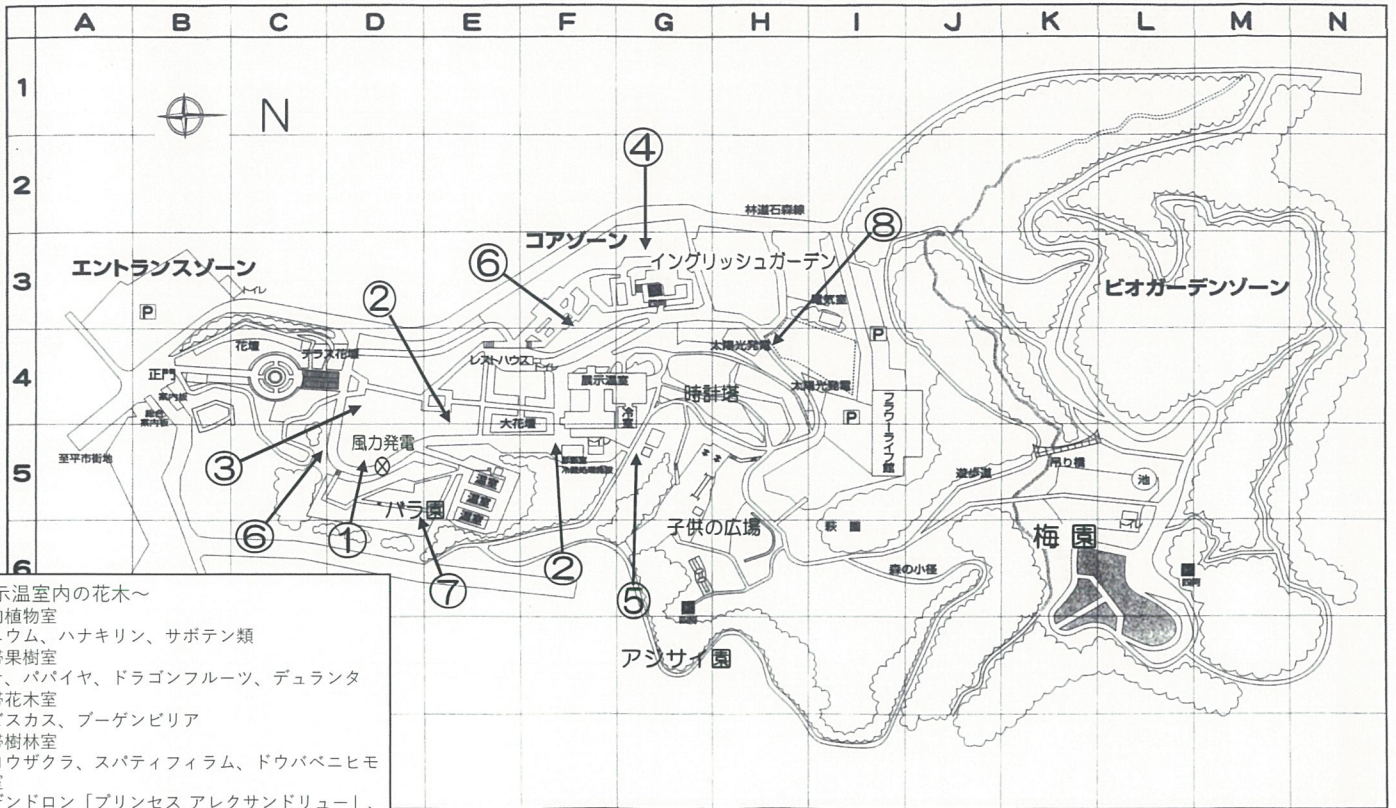


フラワーセンター【10月の花】

2019年度

※園内の植物の盗難が相次いでいます。
園内の植物は絶対にとらないでください。



～展示温室内の花木～
 ・多肉植物室
 ゼラニウム、ハナキリン、サボテン類
 ・熱帯果樹室
 バナナ、パパイヤ、ドラゴンフルーツ、デュランタ
 ・熱帯花木室
 ハイビスカス、ブーゲンビリア
 ・熱帯樹林室
 ナンヨウザクラ、スパティフィラム、ドウバベニヒモ
 ・冷室
 ロドデンドロン「プリンセスアレクサンドリユ」、
 シクラメン・ヘデリフォルウム、マユハケオモト

①コキア (展示温室前・風力発電下)

アガサ科 一年草 原産：アジア
 夏になると茎に小花をびっしりと付けます。花には雄花と雌花があります。花びらはなく、淡緑色の萼があります。夏は爽やかなグリーン色の葉ですが、秋になると真っ赤に紅葉する姿が美しいです。



②ベゴニア (大花壇)

シュウカイドウ科 多年草 原産：熱帯、亜熱帯地域
 多年草で中には多肉的な木質になる茎をもつ品種もあります。なかでも四季咲きベゴニアはベゴニア・センパフローレンスともいい、ブラジル原産のほぼ周年開花する品種を掛け合わせられた園芸品種群です。花色は白・ピンク・赤などがハート形の花弁が愛らしく人気があります。
 ※一般的には秋には枯れる一年草扱いの植物です。



③ランタナ (大花壇を上げて正面の花壇)

クマツツラ科 常緑低木 原産：熱帯アメリカ・アフリカ
 7～11月の高温期に小さな花を多数集めて傘状に咲かせます。花の色が橙から赤というように変化していくので、「七変化」の別名があります。開花期間が長く、丈夫なので、鉢物としてよく流通するほか、花壇などにも利用されます。



④メキシカンブッシュセージ (イングリッシュガーデン)

シソ科 宿根草 原産：メキシコ・中央アメリカ
 花びらは白色や淡いピンクで、がくからによっきりと伸びるようにつきます。がくは紫色でフェルト生地のような毛が生えて軟らかい雰囲気を持ち、花びらよりも印象に残ります。穂はきれいな紫色に見え、アメジストセージやベルベットセージの別名もあります。



⑤マーガレットコスモス (冷室前)

キク科 多年草 原産：南アフリカ
 マーガレットやユリオプスデージーに似た花を咲かせます。花が咲く時期が夏から冬に掛けてと、マーガレットやユリオプスデージーと違います。多年草で夏の暑さに強く、ある程度の耐寒性もあるので毎年花を咲かせることもできます。



⑥ダリア (イングリッシュガーデン・風力発電の南側花壇)

キク科 多年草 原産：メキシコ
 ダリアは大輪種の豪華さ、小輪種の愛らしさ、様々な花色や形などその選択枝の多さが魅力の一つです。花色も非常に豊富です。日本では春に球根を植え付けて夏から秋に花を楽しむのが一般的です。



⑦秋バラ (バラ園)

バラ科 落葉低木 原産：北半球各地
 秋バラは開花に理想的な気温になる為、到花日数が長くなり、貯蔵養分が増えていろが鮮やかになり、香りも強まります。しかも気温の高い春に比べ剪定後の芽の動きがまちまちなので、開花時期が長く、霜が降りるまで楽しめます。



⑧サンシュユ (実) (イングリッシュガーデン東側)

ミズキ科 落葉小高木 原産：朝鮮半島
 主な開花期は3月から4月上旬で、葉が芽吹く前に5mmほどの黄色い小花を枝いっぱい咲かせます。サンシュユの名前は中国名の「山茱萸」を音読みにしたものです。茱萸はグミのことを指し、その通り形・色・大きさなどグミに似た楕円形で光沢のある果実を付けます。

